

岐阜県 中山間農業研究所ニュース

2020年
第2号
2020.7発行



今号の内容「普及に移した技術・品種の紹介」

- 夏秋ナス3Sシステム栽培に適した栽培ポットの選定
- 飛騨地域での栽培に適したモモ早生品種「夢富士」

清流の国ぎふ

夏秋ナス3Sシステム栽培に適した栽培ポットの選定

【支所担当／杉本和広】

当研究所で開発した夏秋ナス3Sシステム栽培は、栽培ポットを地上に設置するため、慣行の土耕栽培と比較して地温の日変動が大きく根のストレスとなり、生育、収量、品質に影響を及ぼします。そこで当研究所では穴をあけたビニール袋、不織布ポット、フィルム製ポット(ベルポット:鈴木特殊化工株式会社製)を比較し、当システムに最適な栽培ポットについて研究しました。

その結果、寡日照時及び酷暑時といった異なる気象条件下でも地温の変動が小さく、安定した収量を得ることができる栽培ポットとしてベルポットを選定しました。

穴をあけたビニール袋



ベルポット



ベルポットでのナス栽培の様子

飛騨地域での栽培に適したモモ早生品種「夢富士」

【本所担当／安江隆浩】

飛騨地域のモモは、直売、朝市、宅配、共同出荷などの多面的な販売が行われており、長期間連続して出荷するためには、早生品種から晩生品種まで様々な品種の組み合わせが必要です。このため、当研究所では連続出荷に適した品種の選定を進めてきました。

その結果、収穫時期が7月下旬で、早生の「日川白鳳」と中生の「白鳳」との端境期に出荷できる「夢富士」(福島県佐藤氏育成の自然交雑実生)を選定しました。

果実は約290g前後と早生品種の中では大玉で、果形が良く、着色良好で秀品率が高く、甘味を強く感じるのが特徴で、今後の普及が期待されます。



収穫間近の「夢富士」

●中間検討会中止のお知らせ

毎年夏に関係者の皆さんに試験圃場を見ていただきながら実施しております試験研究中間検討会は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年は開催中止とさせていただきます。なお、次回号では中間検討会の代わりに、現在の品目ごとの研究取り組み状況について紹介する予定です。

岐阜県
中山間農業研究所

本所 〒509-4244 岐阜県飛騨市古川町是重二丁目6番56号
TEL: 0577-73-2029 FAX: 0577-73-2751

中津川支所 〒508-0203 岐阜県中津川市福岡1821-175
TEL: 0573-72-2711 FAX: 0573-72-3910

研究所ホームページ <http://www.k-agri.rd.pref.gifu.lg.jp/>